

2003年1月30日

各 位

会社名 日立電線株式会社
代表者 取締役社長 原 精二
(コード番号 5812 東証・大証1部)
問合せ先 人事総務本部 総務部長
鈴村 慎一郎
(TEL 03 - 5252 - 3261)

取締役社長の異動決定および取締役会長の人事内定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり取締役社長の異動について決議しましたので、お知らせいたします。

また、本日別途お知らせしておりますとおり、本年6月下旬開催予定の定時株主総会の承認を条件として、当社は「委員会等設置会社」へ移行いたしますが、これにともない、取締役会長の人事を内定しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 取締役社長の異動(2003年4月1日付)

(氏名の後の()内は現職です。)

代表取締役 取締役社長	さ とう のり お 佐 藤 教 郎	(常務取締役)
取 締 役 相 談 役	はら せい じ 原 精 二	(代表取締役 取締役社長)

現社長の原精二は、4月1日以降は代表権を持たない取締役相談役となり、また、6月下旬開催予定の定時株主総会終結の時をもって、任期満了により取締役を退任する予定です。

一方、4月1日をもって新社長に就任する佐藤教郎は、6月下旬開催予定の定時株主総会およびこれに引き続き開催予定の取締役会それぞれの決議を経て、代表執行役 執行役社長兼取締役に就任することが内定しました。

(取締役社長の異動の理由)

現社長の原精二は、1995年に社長就任以来、情報・エレクトロニクス製品分野、いわゆるEビジネスへの経営資源の重点的なシフトおよび同業他社とのアライアンスを含む事業の再編等、各種の経営施策を遂行してまいりましたが、これらの取り組みによる当社グループの経営基盤の強化に一応の目途がつかしましたので、新営業年度のスタートに合わせて、取締役社長の交替を行い、社業の一層の飛躍を期するものであります。

2. 取締役会長の人事内定（2003年6月下旬 就任予定）

（氏名の後の（ ）内は現職です。）

取締役会長 くわ はら ひろし （株式会社日立製作所
 桑 原 洋 代表取締役取締役副会長）

桑原洋氏の取締役会長就任につきましては、6月下旬開催予定の定時株主総会およびこれに引き続き開催予定の取締役会それぞれの決議を経て正式に決定される予定です。

なお、桑原洋氏は、4月1日から施行される改正商法特例法第21条の8第4項但書きの「社外取締役であって委員会等設置会社の執行役でない者」に該当いたします。

3. 佐藤教郎、原精二および桑原洋各氏の略歴

（1）佐藤教郎（さとう・のりお）

出身地 山形県
生年月日 1943年10月30日生（59歳）
最終学歴 1966年3月 山形大学工学部卒業
略 歴 1966年4月 当社入社
 1996年7月 日高工場長
 1997年6月 取締役
 2000年6月 日立電線パワーシステムズ(株)（現株）パワーアンド
 コムテック）取締役社長
 2001年6月 当社取締役退任
 2002年6月 (株)パワーアンドコムテック取締役社長退任、当社常務取締
 役（現任）
 2002年7月 産業システム事業本部長（現任）

（2）原 精二（はら・せいじ）

出身地 長野県
生年月日 1933年10月2日（69歳）
最終学歴 1956年3月 東京大学経済学部卒業
略 歴 1956年4月 (株)日立製作所入社
 1956年10月 同社退社、当社入社
 1985年6月 取締役
 1989年6月 常務取締役
 1993年6月 専務取締役
 1995年6月 代表取締役 取締役社長（現任）

(3) 桑原 洋(くわはら・ひろし)

出身地 東京都
生年月日 1935年11月23日(67歳)
最終学歴 1960年3月 東京大学工学部卒業
略歴 1960年4月 (株)日立製作所入社
1989年6月 同社取締役
1991年6月 同社常務取締役
1993年6月 同社専務取締役
1995年6月 同社代表取締役 取締役副社長
1999年6月 同社代表取締役 取締役副会長
2001年1月 同社取締役(非常勤)
内閣府総合科学技術会議常勤議員
2003年1月 同会議常勤議員任期満了
(株)日立製作所 代表取締役 取締役副会長(現任)

以 上

なお、発表後12時間が経過する時点(2003年1月31日午前1時)までに本件発表内容
をご覧になられた方は、証券取引法第166条および同法施行令第30条の規定により、イン
サイダー取引規制に関する会社関係者または第一次情報受領者として、当社株式等の売買
について証券取引法第166条に基づく規制を受けることとなりますので、十分ご注意ください。
